

< Evaluation criteria>Speaking test

評価基準		内容
1 流暢さ	Model Dialog を見ずに 2 分間スムーズに自然な会話ができただろうか	沈黙がほとんどなかった(4) 時々沈黙があった(3) 沈黙が多かった/ワークシートを見た(1)
2 やりとり	Communication Strategies および follow-up question を活用し、コミュニケーションの継続ができていたかどうか	Communication Strategies をたくさん使えた(3) どちらか片方は使えた(2) どちらかを数回使えた(1)
3 言語材料の活用	既習の文法事項を理解し、正しく活用できていたかどうか	正しく使うことが出来た(3) 正確に使うことができない時があった(2) 間違いが多く、意味が伝わらない時があった(1)
4 声の大きさ アイコンタクト	はっきりと聞こえやすい声の大きさと話し、アイコンタクトができただろうか	相手に聞える声ではっきりと聞こえた/アイコンタクトをして相手が理解しているか確認しようとしていた(2) 聞き取れないところがあった/時々アイコンタクトができてなかった(1) 二つとも不十分だった(0)
5 発音	適切な発音やイントネーションなどができていたかどうか	できていた(3) できていないところがあった(2) ほとんどできていなかった(1)

< Evaluation criteria> Fun essay

評価基準	内容
1 内容(表現力)	Model Dialog 以外の文も使いながらまとめている。また、構成にまとまりがあり分かりやすい。(5) Model Dialog をもとにまとめているが、所々構成にズレがあり分かりにくいところがある。(3) Model Dialog をそのまま使っているような文がみられ、構成がまとまっておらず、分かりにくい。(1)
2 語数	60 字以上(3) 50 字以上(2) 40 字以上(1)
3 言語材料の活用	既習の文法事項を正確に使い、理解しやすい。(2) 既習の文法事項があまりみられず、所々理解できない内容がある。(1) 既習の文法事項がみられず、誤用が多い。(0)
4 丁寧さ	写真または絵を使い、字も丁寧に書いてある。(5) 写真または絵を使っているが、所々乱雑で読みにくい所がある。(3) 写真または絵がなく、字が乱雑で読みにくい。(1)